



度会町議会 だより

久しぶりに彦山川水系を歩いた。町有林に隣接する80ヘクタールほどの雑木山から豊稔の寒の真水が流れ出ていた。…気を引き締めて新年度に臨みます。

広報委員
登、溝口、若宮、西井、舟瀬、木本

第4回定例会 平成28年12月6日～15日

平成28年度一般会計補正予算(3号)：地方交付税の追加を見込み8400万円余と前年度繰越金の残額3800万円余などを主な財源として、財政調整基金他基金積み立てに8900万円、そのほか28年度事業の調整を見込み合わせて1億4409万9千円を追加して総額を36億9570万6千円に、及び特別会計補正予算5議案、条例関係7議案のほか教育委員会委員の選任同意など4議案を可決・同意した。また議員発議2議案を追加可決。

教育委員会委員の選任同意

- 【新】西田英紀さん(栗原)
- 【再】山本 操さん(立岡)

議案に対する質疑

平成28年度簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)

・西部簡易水道配水管布設替え整備事業に係る繰入金600万円は、事業完了後精算額をもって繰り入れるのか。

・上水道会計への移行準備として、現行の簡水基金条例の廃止を前提に3000万円余を取り崩す予算となっているが、条例の廃止手続き時期はどのように考えているのか、また、他方歳出予算において、この廃止を前提とする基金に4900万円余を補正し積み立てる考え方を問う。…登喜三雄

予算決算常任委員会

- 委員長 登喜三雄 副委員長 若宮淳也
- 委員 議長を除くほか全議員

平成28年度一般会計補正予算(第3号)

総務課関係

・防犯カメラ設置費用289万円の設置場所と台数を問う。…岡村広彦

民生生活課関係

- ・保育所備品購入費462万3千円の内容を問う。…木本タエ子
- ・安全でおいしい給食を提供できるよう、調理器具等を整備します。

総務住民常任委員会調査報告

(閉会中の継続調査)：度会町議会議長あて

- ◎溝口周生 ○西井仁司 登喜三雄 濱岡裕之 福井秀治 (◎委員長 ○副委員長)

意見

町内の高齢者は増加の一途をたどり、買い物にまた診療等に大変不便をきたしている。このことは食と医療という基本的な生活権を守る意味からもまた、近時、高齢者ドライバーの交通事故が多発し、社会的な課題となっていることもやがて同じ課題につながっていくこととなる。短期間の調査でその財政負担等に更なる検討が必要ではあるが現行の町営バスと近隣市町の市町村運営有償運送を比較、調査した結果、度会町においても高齢化社会に即した新しいバス運行システムの早急な構築が必要であるとの結論を得た。よって、町議会として執行部にこの意見を送致願いたい。

会期中の視察・研修

★12月9日：まちの誇り

度会町名所・旧跡視察(一之瀬川流域編)



神宮萱場 歴史がきらめく



国登録有形文化財(木村邸) 保存に敬意

★12月14日

・風力発電

：14基建設状況及び

変電設備(伊勢市上野町)確認



通電準備完了 7.7万ボルトに

・増養殖研究所

南勢庁舎



ウナギ人工交配に成功 飼育中

12月15日 一般質問(要約)

溝口周生

●過疎地域の交通計画を早急に：町長あて

質問 度会町は、周辺自治体と比較して特に、過疎地域交通の確立や、防災行政無線の個別受信等は住民生活サービスにおいて大きく水をあけられているのでないでしょうか。



連日高齢者が主体となる交通事故報道がされています。いずれは免許証の返納をと思いながらも、いざ車がないと生活が成り立たなくなるから仕方なくということもありうるのではないのでしょうか。

今、本当に必要なところにどう交通形態が望ましいのかを考えるのが、喫緊の課題ではないかと思いますがお考えをお聞きいたします。

【答弁】 問題の重要性については、十分認識してはいますが現状では解決までほど遠いところにあります。平成29年度から30年度にかけて課題を絞り込み平成30年度には結論を出せればと考えています。

若宮淳也

●学校教育について：教育長あて

質問 ①いじめ問題について

いじめにより児童生徒が苦しんでいるケースが全国の学校教育の現場で起こっている。また、いじめを早期に発見できなかったり、発見しても教育委員会や学校が迅速・適切に対応できなかったりする場合もある。いじめられている児童生徒の転校。最悪のケースでは自らの命を絶つという事件も発生しています。最近のいじめはインターネットやSNSを使ったものも増えており、今までと異なり、いじめの拡散が早く、その分、深刻になっています。インターネットやSNSの時代におけるいじめ問題にも対応しなければなりません。これらのことを踏まえ、どのように教育委員会が現状を把握し、対応していくのかお聞かせ願いたい。また、いじめ問題の重大性を改めて認識し、今まで以上に家庭、地域、学校、教育委員会が協力していじめをなくす取り組みが必要と考えるが、教育長のお考えをお聞かせ願いたい。



【答弁】 当町では、中学校、小学校とも年5回のアンケート調査で早期発見に努めています。小学校9件、中学校8件のいじめ認知件数のうち、アンケート調査で4件が発見されました。その後、継続的な見守りで防止につながっています。いじめの防止には、学校、家庭、地域がそれぞれの役割を自覚し、早期の発見と対応が必要です。校外の見守りについても皆様のご協力をお願いします。

②学力低下について

度会町の児童生徒の学力が低下しているのではないかとという意見を子供たちを育てる親からよく聞きます。学力低下について、教育委員会はどのように把握しているのか？度会町は一小学校、一中学校な

ので、子供たちの成長の過程を他の地域よりもしっかり把握して、対応できるはず。そして、子供たちの学力の定着も進むはず。この学力の定着について、現状では学校任せになっているのではないか？学力の定着に対して全体的な底上げ策が必要だと思いますが、どのような対策を行っているのか教育長のお考えをお聞かせ願いたい。

答弁 小規模校では年度により平均正答率の高低差が大きく表れる特徴がありますが、小中学校とも全国を下回っています。教育委員会と学校で「学校評価検討委員会」を設置し学力の向上に取り組んでいます。朝の学習、長期休業中の補修学習をまた、放課後を利用した補修学習も実施しています。小中連携による一貫した「学習環境づくり」を目指していきたいと思っています。

登喜三雄

●中長期計画における忘れ物と成果を導く手順について：町長あて



れ、集落営農や法人農業を考えよ、農地の集積のため中間管理機構に借りてもらいなさい。：一部には一理はある。しかし、多くはそれができないから荒廃農地が増えていく。
この2つの忘れ物に対して現行計画(第6次総合計画・後期基本計画及びまち・ひと・しごと総合戦略)が示す概念と成果を導く手順を尋ねる。
成果を得るためにはアクションプログラムが必要です。そこで夢・理想・信念・計画・実行・成果・幸福の訓え「洪沢栄二」の【夢七訓】を紹介し、リーダーとしての所見を訊く。
答弁 土地利用…自然の保全と開発のバランスに配慮し、産業創出の適切なエリアを選定し、荒廃農地は再生利用する取り組みを推進し、安心して暮らしやすい住環境を目指して道路、排水整備計画を定め、定住人口の維持に向けた土地利用を行ってまいります。「小さな拠点」は国土のグランドデザインの基本戦略の一つであり、地域を守る重要な施策であると思っています。取り組みについては、行政主導型というよりは、地域の方々の事業参加を、どんな形で呼び込み進めていくかが、行政の役割と考えています。

福井 秀治

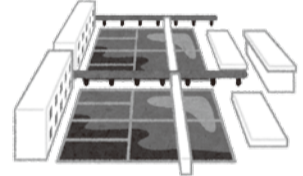
●簡易水道から上水道への移行について：町長あて

①人口減少社会を想定した34集落の将来像と小さな拠点(※注)づくりを展望した度会町のグランドデザインの自治会、24年後全体で2200人が減少する、果たして立花は、棚橋はどうなる。そこに小さな拠点づくりと全体のグランドデザインが描かれなければなりません。小さな拠点に不足するものは何か、開発の可能性を考えた土地利用はどうあるべきか、他方、周辺集落と拠点における医療、買い物、通勤、通学、介助などのライフラインをどのように結ぶのか。

注 商店、診療所など日常生活に不可欠な施設機能を歩いて動ける範囲に集めた「小さな拠点」を形成し、周辺集落と交通(情報通信)ネットワークで結びつことにより、持続可能な地域づくりを推進する。(国交省の資料より)

②人口減少と経済性から、どうしても荒廃原野化していく農地・農業をどのように誘導していくのか。：荒廃する樹園地は伐根して異なる作物を作

事業も27年度において簡易水道の統合が完了し、本年度に法的整備・手続きを行い、29年4月より本格的な上水道事業に移行される予定となっております。水道料金の収入で事業を賄うため、移行時の水道料金の改定が必須であるとのことで、急激な負担増とならないよう24年4月に一度上げて、次に備えるとのことであった。今後の料金改定への基本的な考えと、それによる適正な価格設定はこの先、少子高齢化に伴う人口減での水需要の減少により水道事業そのものの存続の危機が叫ばれております。将来的には民間力の積極活用や広域連携などの提言がされているが水道事業の



未来に向けての町長の考えは！

答弁 今後の料金改定は、平成24年度の平均使用量での改定率120%を基本に経済情勢、経営状況の変化等を考慮の上、再度検討したいと思えます。民間活用、広域連携は、実現にはこの先長い年数が必要であることが想定され、今後の検討課題としていきたいと思えます。

●道の駅その後について：町長あて

質問 平成24年秋に道の駅構想を打ち上げてから4年、調査・研究・検討がなされたものの乗り越えられない諸般の事情により断念せざるを得ない苦渋の決断をされたと思います。町の活性化。農林商工業の振興など度会町としての最高のパフォーマンスが発信できる場となるはずであったものが不可能となってしまう。これまで積み上げられた貴重なデータを何か活性化やそれぞれの振興発展に生かさないものか！また道の駅断念後、子育て支援に力を入れていかれるとのことですが大胆で効果的な施策が期待できるのか！

答弁 「道の駅」計画で得られた重要なデータは、明日の度会町のまちづくりにつなげていきたいと考えています。今後は、若い保護者の皆様方にも受け入れて頂きやすい具体的な「子育て支援」施策に予算付けしたいと思えます。

閉会中の視察・研修



自由な活動…生まれるアート 国内外が注目



ひたすら個性と向き合う

★11月18日

・やまなみ工房 (滋賀県甲南町)

：障がい者作業所

・株式会社水研 (滋賀県日野町)



水道を守る 先端技術

議会の記録：概況(平成28年11月～平成29年1月)

平成28年

○11月22日―議会改革特別委員会

・議員の期末手当の見直し及び地方議員の厚生年金への加入を求める意見について協議

○11月22日―議員懇談会

・人勤に伴う給料等の改定・広域避難訓練
・教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価(報告)等

○11月29日―議会運営委員会及び議会広報特別委員会

・12月定例会の会期・日程等の協議及び議会放映について

○12月15日―議員懇談会

・三重地方税管理回収機構の脱退報告(名張市)

平成29年

○1月20日―議員懇談会

・度会町公共施設等総合管理計画(説明・協議)
昭和50年代から多く整備された公共施設等の大規模改修、更新時期が今後40年間にわたって集中することから平成29年度から40年間を計画の期間として公共施設の管理等に関する基本的な考えを示すもの。：今後パブリックコメントを求めていく。
・指定金融機関の継続：伊勢農協に(2年) 他

参加式典等

11月4日 文化人権講演会

11月11日 老人クラブ連合大会

11月12日 度会小学校文化祭

12月4日 度会町・南伊勢町 広域避難訓練

12月7日 議会杯 ゲートボール大会

1月3日 出初式

1月8日 成人式

八木議長・牧副議長・舟瀬委員長 宮リバー度会パークジョギング大会



団旗に対する敬礼